

「読むこと」領域におけるICT活用例



小学校4学年教材「白いぼうし」の実践例

単元学習計画 「白いぼうし」

松井さんをしょうかいしよう
(しょうかい文)

- ・ 行動、会話文に注目する力
- ・ 文章全体から考える力
- ・ 人物のせいかくを考える力
- ・ 分かりやすくしょうかいする力

- 白いぼうしの松井さんをしょうかいする。
- ①しょうかい文1を書く。
 - ②自力で読み、せいかくを考える。
 - ③全体で話し合う。
 - ④しょうかい文2を書く。
 - ⑤しょうかい文を発表し合う。
 - ⑥しょうかい文1と2を比べる。
 - ⑦松井さんをしょうかいする。

シリーズ作品の松井さんをしょうかいする。

白いぼうしの女の子について考える。

ふりかえりをする。

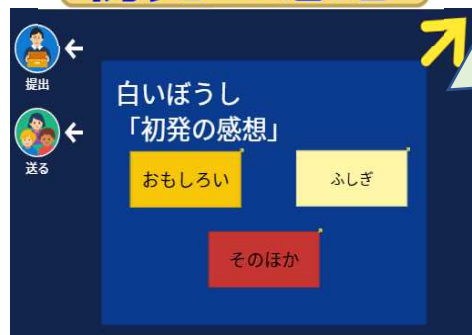
課題をたしかめる。

高める力をたしかめる。

物語を読み、感想を書く。

思考ツール「プロット図」を活用した単元学習計画。児童と共有して、学習の見通しをもたせる。

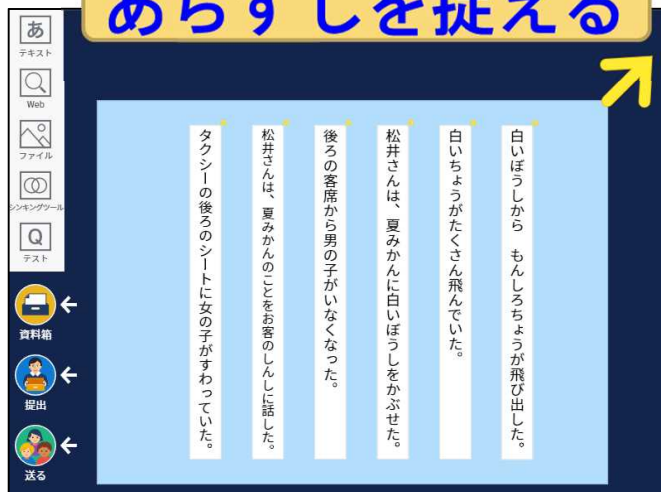
初発の感想



初発の感想を共有し、課題を設定する。

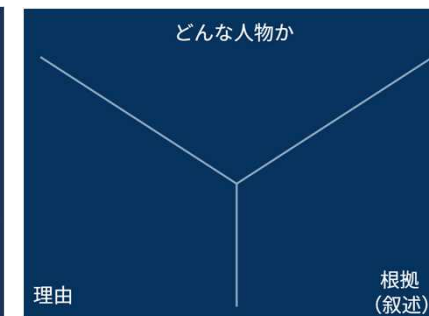
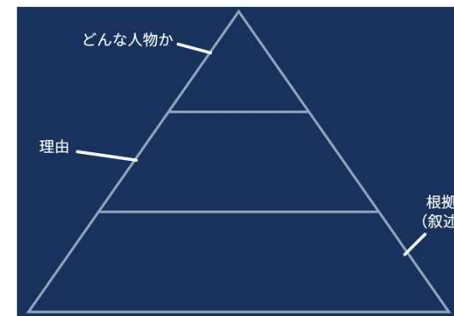
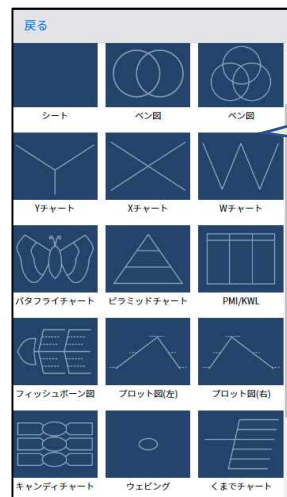


あらすじを捉える



カードをあらすじの順に並べ替える。
(ダウト入りしてみるのも)

思考ツール「ピラミッドチャート」や「Yチャート」の活用



「松井さん」の人物像について、根拠（叙述）を基に理由付けて考える。

全文シートと思考ツールの活用

全文を俯瞰できるシート
(紙媒体)

①線を引いた部分を
「カメラ」で写真撮影し、
トリミングをする。

②写真カードをピラミッドチャートの
根拠（叙述）のところに位置付ける。
(以降①②をくり返す)

たけ山ようちえん たけのたけお
小さなぼうしをつかき、なめ息をついている松井さんの横を、大つた
おまわりさんが、じろろ見ながら通りすぎました。
(せ)かくのえものがいなくなついたら、この子は、どんなにがっかりするだろう。
ちよとの間、かたすぼめて立つていた松井さんは、何を思っていたのか
急いで車にもどりました。
運転席から取り出したのは、あの夏みかんです。まるであたかい日の光を
そのままめつけたような、みごとな色でした。すばい、いいにおいが、風で
辺りに広がりました。
松井さんは、その夏みかんに、ぼうしをかぶせると、飛はない、ように、
石でつばをおさえました。

戻る



カメラ



テキスト

「この子は、どんなにがっかりするだろう。」

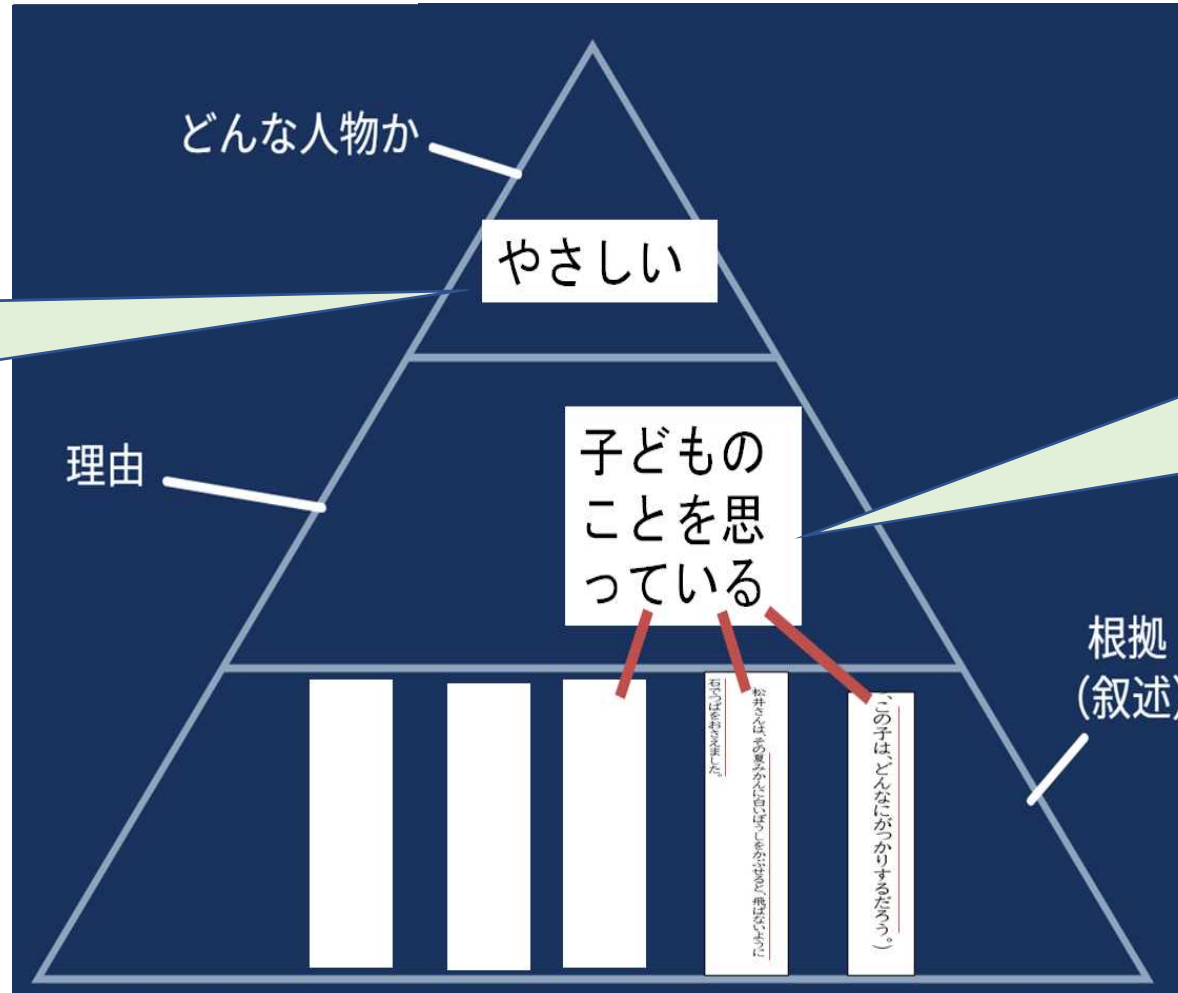


松井さんの人物像が分かる
叙述に線を引く。

「松井さん」の人物像について、根拠（叙述）を基に理由付けて考える。

全文シートと思考ツールの活用

③複数の根拠から、松井さんの人物像を考え、入力する。



④複数の根拠（叙述）を関連付けて、理由を考え、入力する。

※この他の学習として、イメージした人物像を入力してから、複数の根拠（叙述）をあげ、理由を考えてもよい。

学習の見通しをもつ
学習内容を可視化する